



2023年5月31日

各位

会社名 株式会社ドリームインキュベータ
代表者名 代表取締役 CEO 原田 哲郎
(コード番号 4310 東証プライム)
問合せ先 執行役員 上村 敏弘
(TEL 03-5532-3200)

プライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月22日にプライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しております。2023年3月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況推移

当社は、2021年12月22日付「新市場区分におけるプライム市場選択申請及び上場維持基準の適合に向けた計画書に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、移行基準日(2021年6月30日)時点における上場維持基準への適合状況において、「流通株式時価総額」のみ充足できておりませんでした。

その打ち手として、時価総額の向上に向けた事業の構造改革を推進し、プライム市場上場維持基準への定常的な適合を目指す旨の計画書を提出しておりました。計画に基づく取り組みの結果、2023年3月31日時点において、下表のとおり、流通株式時価総額を含め、全ての基準に適合いたしました。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)
当社の 適合状況 及び推移	移行基準日時点 ※1	3,616	74,817	76.3	71.7	0.2
	2023年3月31日 時点 ※1	4,305	79,748	217.1	76.2	1.2 ※2
上場維持基準		800	20,000	100	35	0.2
適合状況		適合	適合	適合	適合	適合

※1 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 1日平均売買代金は、東京証券取引所より2022年1月1日から2022年12月31日までの実績について通知を受けたものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

流通株式時価総額の主要要素である株価向上のための打ち手として、以下を推進してまいりました。

(1) P/L利益の継続成長

コア事業であるビジネスプロデュースに資源を集中し、従来の事業創造戦略支援に加え、IT を含む幅広い顧客ニーズの高まりへの対応強化を実施してまいりました。

(具体的な施策)

- 戦略構築後の実現を推進する「ビジネスプロデュース・インストレーション」や、ビジネスプロデュースのグローバル展開を推進する「グローバル SX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)」など、サービスラインの拡張
- 組織体制の強化・人員採用の加速
 - ◇ ビジネスプロデューサー在籍数：2022年3月末58名→2023年3月末87名

(2) ボラティリティの低い、シンプルな事業構造への転換加速

コングロマリット構造であった事業のシンプル化と、ボラティリティ抑制を目的とし、投資事業の厳選・縮小を実施してまいりました。

(具体的な施策)

- 最大の投資育成先であるアイペットホールディングス株式会社を含む、事業投資先全件(3社)の売却
- ベンチャー投資先11社の売却

上記に加え、「回収した資金は、企業価値最大化の観点で、成長投資と株主還元バランスよく配分」という方針のもと、2023年3月期の売却に伴う利益配分として、100億円の株主還元を自己株式取得中心に進め、2025年3月期の期末配当までに完了することとしております。

今後も上記方針を基本骨子として着実に取り組み、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

以 上